



2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）



2020年11月12日

上場取引所 東

上場会社名 T P R株式会社

コード番号 6463 URL <https://www.tpr.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長兼COO (氏名) 岸 雅伸

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 小島 亮治 TEL 03-5293-2811

四半期報告書提出予定日 2020年11月13日 配当支払開始予定日 2020年12月15日

四半期決算補足説明資料作成の有無： 有

四半期決算説明会開催の有無： 有

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	63,163	△29.4	375	△94.4	2,415	△67.5	920	△81.6
2020年3月期第2四半期	89,415	△6.0	6,645	△28.7	7,442	△33.1	4,995	△21.3

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 △866百万円(-%) 2020年3月期第2四半期 5,484百万円 (14.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	25.93	—
2020年3月期第2四半期	140.76	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第2四半期	232,838	134,881	46.1	3,026.24
2020年3月期	240,458	139,007	45.4	3,078.29

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 107,422百万円 2020年3月期 109,268百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	30.00	—	30.00	60.00
2021年3月期	—	21.00	—	—	—
2021年3月期（予想）	—	—	—	21.00	42.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

2020年3月期配当金の内訳 普通配当 56円00銭 記念配当 4円00銭（創立80周年記念配当）

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	142,400	△20.2	4,500	△67.7	7,500	△54.3	2,900	△60.4	81.70

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 一社 （社名）一、除外 一社 （社名）一

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

（注）詳細は、添付資料P.10「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期2Q	36,100,099株	2020年3月期	36,100,099株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	603,157株	2020年3月期	603,757株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期2Q	35,496,930株	2020年3月期2Q	35,488,318株

（注）期末自己株式数については、株式給付信託（BBT）が保有する当社株式（2021年3月期2Q 83,300株、2020年3月期 84,000株）を含めております。また、期中平均株式数の計算において控除する自己株式については、株式給付信託（BBT）が保有する当社株式（2021年3月期2Q 83,388株、2020年3月期2Q 91,730株）を含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	10
(追加情報)	10
(セグメント情報)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間を取り巻く経営環境については、新型コロナウイルス感染症（以下コロナ）拡大に伴い、国内は、第1四半期GDPが前期比7.9%減と戦後最悪の数値を記録、第2四半期（7-9月）のGDPはプラスに転じる見込みではあるものの、コロナ再拡大の懸念も出てきており、先行きの不透明感は払拭されておりません。海外は、中国では4-6月GDPがプラスに転じましたが、米国、欧州、中国以外のアジア諸国等各地域で、コロナによる企業活動制限・外出制約が大きく経済を下押しし、非常に厳しい展開となりました。

当社グループが主として関連する自動車業界におきましても、国内の自動車販売数は前年同期比で大きく減少、また海外の自動車販売は、中国では4月以降前年比プラスに転じたものの、その他の国・地域では前年同期比で大きく落ち込み、コロナの影響が顕在化する厳しい状況となりました。

こうした経営環境のもと、当第2四半期連結累計期間の売上高は631億円（前年同期比29.4%減）となりました。利益面は、売上高の減少に伴う操業度減が響き、営業利益は3億円（同94.4%減）、経常利益は24億円（同67.5%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は9億円（同81.6%減）と、前年同期比で大幅な減収減益となりましたが、販管費削減、原価低減活動や合理化の推進といった経営努力を徹底的に継続遂行した結果、黒字を確保しました。

当第2四半期連結累計期間の業績数値につきましては、次のとおりであります。

売上高	631億63百万円	（前年同期比 29.4%減）
営業利益	3億75百万円	（前年同期比 94.4%減）
経常利益	24億15百万円	（前年同期比 67.5%減）
親会社株主に帰属する四半期純利益	9億20百万円	（前年同期比 81.6%減）

セグメントの業績概況は、次のとおりであります。

<TPRグループ（除くファルテックグループ）>

①日本

日本は、売上高は175億39百万円で、コロナの影響による自動車生産台数の減少などにより、前年同期に比べて68億12百万円の減収となりました。セグメント損失は12億54百万円で、売上高の減少に伴う操業度減などにより、前年同期に比べて32億87百万円の減益となりました。

②アジア

アジア地域は、売上高は126億41百万円で、中国での生産台数回復はあったものの、その他地域での活動制限による経済低迷を受け、前年同期に比べて17億43百万円の減収となりました。セグメント利益は25億59百万円で、売上高の減少に伴う操業度減などにより、前年同期に比べて4億1百万円の減益となりました。

③北米

北米地域は、売上高は41億96百万円で、前年同期に比べて25億65百万円の減収となりました。セグメント損失は1億86百万円で、売上高の減少に伴う操業度減などにより、前年同期に比べて7億39百万円の減益となりました。

④その他地域

その他地域は、売上高は7億29百万円で、前年同期に比べ6億95百万円の減収となりました。セグメント利益は1億8百万円で、売上高の減少に伴う操業度減などにより、前年同期に比べて3億35百万円の減益となりました。

<ファルテックグループ>

売上高は280億56百万円で、コロナ拡大の影響によるグローバルでのお客様生産台数減の影響により、前年同期に比べて144億34百万円の減収となりました。セグメント損失は12億91百万円で、売上高の減少に伴う利益減影響などにより、前年同期に比べて19億92百万円の減益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(総資産)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比較して76億20百万円減少し、2,328億38百万円となりました。これは主に現金及び預金が18億79百万円増加した一方、受取手形及び売掛金が78億21百万円、有形固定資産が23億32百万円それぞれ減少したこと等によるものであります。

(負債)

負債は、前連結会計年度末と比較して34億94百万円減少し、979億56百万円となりました。これは主に長期借入金が33億14百万円増加した一方、電子記録債務が32億38百万円、支払手形及び買掛金が25億54百万円それぞれ減少したこと等によるものであります。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末と比較して41億25百万円減少し、1,348億81百万円となりました。これは主に非支配株主持分が22億79百万円、為替換算調整勘定が21億44百万円それぞれ減少したこと等によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という）の残高は、前第2四半期連結累計期間末と比較して129億92百万円増加し、487億93百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、59億15百万円（前年同期比32.6%減）となりました。主な資金の増加は、売上債権の減少額72億2百万円及び減価償却費52億57百万円、主な資金の減少は、仕入債務の減少額54億65百万円等であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、50億16百万円（前年同期比14.4%減）となりました。これは主に有形及び無形固定資産の取得による支出が49億51百万円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は、17億48百万円（前年同四半期は37億62百万円の使用）となりました。主な収入は長期借入金の純増加額42億6百万円、主な支出は、非支配株主への配当金の支払額21億93百万円等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、最近の業績動向等を踏まえ、2020年8月7日に公表しました連結業績予想を修正しております。

詳細につきましては、本日（2020年11月12日）公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	47,193	49,072
受取手形及び売掛金	42,581	34,760
商品及び製品	11,410	12,099
仕掛品	4,468	4,963
原材料及び貯蔵品	7,938	8,089
その他	6,094	4,687
貸倒引当金	△96	△113
流動資産合計	119,590	113,557
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	23,249	22,305
機械装置及び運搬具(純額)	30,073	28,909
その他(純額)	20,291	20,067
有形固定資産合計	73,614	71,282
無形固定資産		
のれん	489	400
その他	2,032	1,962
無形固定資産合計	2,521	2,362
投資その他の資産		
投資有価証券	23,410	23,869
退職給付に係る資産	4,794	5,086
その他	16,697	16,871
貸倒引当金	△172	△191
投資その他の資産合計	44,731	45,636
固定資産合計	120,867	119,280
資産合計	240,458	232,838

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	15,972	13,418
電子記録債務	8,420	5,182
短期借入金	30,524	32,146
未払法人税等	1,295	1,481
賞与引当金	2,421	2,088
その他	11,465	9,792
流動負債合計	70,100	64,109
固定負債		
長期借入金	13,836	17,151
退職給付に係る負債	6,953	6,447
引当金	1,043	1,115
資産除去債務	199	199
その他	9,317	8,933
固定負債合計	31,350	33,846
負債合計	101,450	97,956
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,758	4,758
資本剰余金	4,209	4,209
利益剰余金	93,437	93,290
自己株式	△1,075	△1,073
株主資本合計	101,329	101,185
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	9,824	10,207
繰延ヘッジ損益	0	0
為替換算調整勘定	△1,048	△3,193
退職給付に係る調整累計額	△838	△777
その他の包括利益累計額合計	7,938	6,236
新株予約権	147	147
非支配株主持分	29,591	27,311
純資産合計	139,007	134,881
負債純資産合計	240,458	232,838

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	89,415	63,163
売上原価	69,459	51,471
売上総利益	19,956	11,691
販売費及び一般管理費	13,310	11,316
営業利益	6,645	375
営業外収益		
受取利息	180	206
受取配当金	280	279
持分法による投資利益	815	563
助成金収入	0	825
その他	390	427
営業外収益合計	1,668	2,303
営業外費用		
支払利息	177	153
為替差損	218	40
その他	476	68
営業外費用合計	871	262
経常利益	7,442	2,415
特別利益		
固定資産売却益	1,752	3
新株予約権戻入益	13	—
課徴金返還額	59	—
特別利益合計	1,825	3
特別損失		
固定資産除却損	50	74
投資有価証券評価損	18	—
工場休止損失	—	114
その他	—	20
特別損失合計	69	208
税金等調整前四半期純利益	9,199	2,210
法人税等	2,175	601
四半期純利益	7,023	1,609
非支配株主に帰属する四半期純利益	2,028	688
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,995	920

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	7,023	1,609
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	582	390
繰延ヘッジ損益	0	0
為替換算調整勘定	△1,582	△2,509
退職給付に係る調整額	17	132
持分法適用会社に対する持分相当額	△556	△490
その他の包括利益合計	△1,538	△2,475
四半期包括利益	5,484	△866
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,976	△780
非支配株主に係る四半期包括利益	1,508	△85

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	9,199	2,210
減価償却費	5,344	5,257
のれん償却額	88	88
持分法による投資損益(△は益)	△815	△563
貸倒引当金の増減額(△は減少)	50	47
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△265	△348
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△349	△173
賞与引当金の増減額(△は減少)	△188	△331
その他の引当金の増減額(△は減少)	△137	71
受取利息及び受取配当金	△461	△486
支払利息	177	153
為替差損益(△は益)	224	△50
固定資産売却損益(△は益)	△1,752	△3
固定資産除却損	50	74
投資有価証券評価損益(△は益)	18	—
課徴金返還額	△59	—
助成金収入	0	△825
売上債権の増減額(△は増加)	4,873	7,202
たな卸資産の増減額(△は増加)	△11	△1,647
仕入債務の増減額(△は減少)	△4,572	△5,465
その他	△1,387	△1,461
小計	10,025	3,750
利息及び配当金の受取額	1,490	945
利息の支払額	△180	△142
課徴金の返還による収入	59	—
助成金の受取額	0	715
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△2,618	645
営業活動によるキャッシュ・フロー	8,775	5,915
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△457	△137
定期預金の払戻による収入	1,238	116
有形及び無形固定資産の取得による支出	△9,074	△4,951
有形及び無形固定資産の売却による収入	2,663	7
投資有価証券の取得による支出	△40	△6
貸付けによる支出	△603	△108
貸付金の回収による収入	538	91
その他	△124	△28
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,858	△5,016

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△362	747
長期借入れによる収入	2,700	7,940
長期借入金の返済による支出	△3,365	△3,733
リース債務の返済による支出	△709	△551
セール・アンド・リースバックによる収入	1,046	606
自己株式の取得による支出	△0	—
配当金の支払額	△960	△1,067
非支配株主への配当金の支払額	△2,110	△2,193
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,762	1,748
現金及び現金同等物に係る換算差額	△581	△595
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,426	2,052
現金及び現金同等物の期首残高	37,047	46,741
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	180	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	35,801	48,793

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、一部の連結子会社において、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

(会計上の見積り)

前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)(会計上の見積り)に記載した新型コロナウイルス感染症の今後の広がり方や収束時期等を含む仮定について重要な変更はありません。

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						合計
	T P R グループ (除くファルテックグループ)					ファルテック グループ	
	日本	アジア	北米	その他地域 (注)	計		
売上高							
外部顧客への売上高	24,351	14,384	6,762	1,425	46,924	42,491	89,415
セグメント間の内部売上 高又は振替高	4,893	1,712	64	27	6,698	0	6,698
計	29,244	16,097	6,826	1,453	53,622	42,491	96,113
セグメント利益	2,032	2,961	553	444	5,991	700	6,692

(注) 「その他地域」の区分は、欧州及び南米の現地法人の事業活動であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	6,692
セグメント間取引消去	65
未実現利益の調整額	△111
四半期連結損益計算書の営業利益	6,645

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間（自2020年4月1日至2020年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント						合計
	T P R グループ（除くファルテックグループ）					ファルテック グループ	
	日本	アジア	北米	その他地域 (注)	計		
売上高							
外部顧客への売上高	17,539	12,641	4,196	729	35,106	28,056	63,163
セグメント間の内部売上 高又は振替高	2,789	1,697	37	28	4,554	1	4,556
計	20,328	14,339	4,234	758	39,661	28,057	67,719
セグメント利益又は損失 (△)	△1,254	2,559	△186	108	1,227	△1,291	△63

(注) 「その他地域」の区分は、欧州及び南米の現地法人の事業活動であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	△63
セグメント間取引消去	60
未実現利益の調整額	379
四半期連結損益計算書の営業利益	375

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。